

1. 日米株式と円/ドルの推移



(注)チャートは過去1年

	単位	2018/12/31	2019/1/31	2019/2/22	過去3年高値		過去3年安値	
		(前年末)	(前月末)	(前週末)	水準	日付	水準	日付
日経平均	円	20,014.77	20,773.49	21,425.51	24,448.07	2018/10/2	14,864.01	2016/6/24
NYダウ	ドル	23,327.46	24,999.67	26,031.81	26,951.81	2018/10/3	16,165.86	2016/2/24
円/ドル	円	109.69	108.89	110.69	118.66	2016/12/15	99.02	2016/6/24

過去3年高値・安値はザラ場ベース / 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

2. 日本株市場 先週の振り返り

～米中貿易協議の進展期待や円安ドル高基調などから上昇～

先週の日本株市場は、週間ベースで日経平均が+524.88円(+2.51%)、TOPIXが32.23ポイント(+2.04%)となり、米中貿易協議の進展期待や円安ドル高基調で推移したことなどから、上昇しました。業種別(東証33業種)では全業種が上昇し、特に鉱業、化学、非鉄金属、繊維製品などが大きく上昇しました。週初の18日は、先々週末に米中貿易協議において交渉が進展しているとの期待が高まり米国株市場が大幅上昇したことを受け、上昇して始まりました。その後は、新規材料が乏しい中、米中貿易協議の進展期待や円安ドル高基調で推移したことなどを背景に緩やかな上昇基調が続き、21日に日経平均は一時21,500円を上回りました。週末22日は、前日に米欧で市場予想を下回る経済指標の発表が相次いだことで世界経済の先行き不透明感が意識され利益確定売りが優勢となり、小幅に下落しました。

3. 今週の主な予定

日程	曜日	国・地域	項目	前回
2月26日	Tue	日本	流動性供給入札	
		米国	パウエルFRB(米連邦準備理事会)議長の議会証言 27日まで	
		米国	住宅着工件数	12月 1256千件
		米国	S&P/ケース・シャラー住宅価格指数(前月比・季調済)	12月 0.30%
2月27日	Wed	米国	消費者信頼感指数	2月 120.2
		米国	米朝首脳会議(ベトナム、28日まで)	
		米国	製造業受注指数	12月 -0.6%
2月28日	Thu	日本	2年利付国債入札	
		日本	鉱工業生産(前月比)	1月 -0.1%
		米国	GDP(国内総生産)速報値(年率/前期比)	10-12月期 3.4%
		米国	シカゴ購買部協会景気指数	2月 56.7
3月1日	Fri	中国	製造業PMI	2月 49.5
		日本	失業率	1月 2.4%
		日本	設備投資(前年比)	10-12月期 4.5%
		米国	ISM製造業景況指数	2月 56.6
		国際	財新中国製造業PMI	2月 48.3

決算発表予定 他	海外	決算発表 :	2/26 BASF SE、ザ・ホーム・デポ、スタンダードチャータード銀行 2/27 ヒューレット・パッカド、バイエル、リオ・ティント、ブラジル石油公社 2/28 デル・テクノロジーズ、VMware、ギャップ
----------	----	--------	---

※ 当社が信頼できると判断した情報に基づき作成

4. 日本株市場 今週の見通し

～米中貿易協議進展への期待から底堅く推移するものの、日経平均が22,076円(200日移動平均)を上抜けるのは難しい～

今週の日本株市場は、24日、トランプ大統領が3月2日に予定していた中国製品に対する関税引上げを延期し、米中貿易協議で一段の進展があれば米中首脳会談を行い、合意を取りまとめる予定であることを発表したことを受けて米中貿易協議決着への期待感が高まる中、底堅く推移すると予想します。但し、米中貿易協議について、中国は米国から農産物などの輸入額拡大に応じるものの、国有企業に対する補助金の削減など中国の競争力を削ぐような要求には強く抵抗しており、現状以上の進展は難しいとみていることから、株価を一段と押し上げるには力不足と考えます。また、①世界経済の減速基調が続く中、企業業績の先行きに対する警戒感が残ること、②年度末を控え、例年国内機関投資家を中心にリスクを抑制する傾向にあること、③26～27日にかけて行われるパウエルFRB議長の議会証言を受けてFRBの利上げ観測が完全に払拭され、円高ドル安圧力が高まる可能性があることなどから上値も重く、日経平均が22,076円(200日移動平均)を上抜けるのは難しいとみています。

その他の注目材料として、日本では28日の鉱工業生産や1日の失業率、米国では26日の消費者信頼感指数や27～28日にかけて行われる米朝首脳会議、28日のシカゴ購買部協会景気指数、1日のISM製造業景況指数、中国では28日の製造業PMIや1日の財新中国製造業PMIなどが挙げられます。



朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
Asahi Life Asset Management Co., Ltd.

URL: <http://www.alamco.co.jp>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第301号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会